



おおいたの 地域を担う ひとつづくり



vol.26 令和4年12月発行

TOPICS

令和4年度に実施した県職員と市町村職員の合同研修を紹介します！



地域政策スクール ～研究成果発表会～

今年度の地域政策スクールは、6月に開講し、3つのテーマについて、集合研修とZoomで

のオンライン打ち合わせなどを活用しながら研究を進めて行きました。発表会では、各テーマの関係者や受講者の所属の方々、スクール修了生など76名（会場22名、Zoom視聴54名）の方にご参加いただきました。

発表会の直前まで、資料の修正やプレゼンの練習などを行い、各チームとも研修成果をしっかりと発表することができました。



発表資料は
二次元コード
からチェック！



研究テーマ

- DX推進チーム：「圧倒的な防災教育県へ 一波及・効果・再現性」
- 移住・定住チーム：「はやい かんたん わかりやすい あなたと大分をつなぐ移住促進計画」
- 地域活性化チーム：「高齢者単身世帯の生活満足度向上に関する施策提案～わくわくSEIBU～」

受講生の声

- ・普段、自分でじっくり政策について考えるという機会がないので、事業を担当する前に学ぶことができ、良い機会となった。
- ・政策を検討する過程などを学ぶことができたのは貴重な経験であり、スクールに参加しないと学ぶことができなかったと思った。

受講生：県職員 9名
市町村職員 4名
実施日：令和4年10月14日(金)
講師：(一社)日本経営協会
専任講師・JGカクハト
細川 甚孝 氏

地域づくり推進研修

2日間にわたる研修では、1日目にコーディネーターである日本文理大学の高見講師から、行政を取り巻く環境の変化や、地域が抱える課題について、2日目は県内各地域で活躍する3名の講師から、行政職員として移住者等地域活性化に取り組む人材と地域の課題をどのように解決していくべきかを学ぶことができました。

－ 講師紹介 －

- ◎日本文理大学 人間力育成センター長
工学部 建築学科 環境・地域創生コース
助教 高見 大介 氏
- ◎湯治ぐらし 代表 菅野 静 氏
- ◎JOY VILLAGE(株)
代表取締役 江副 雄貴 氏
- ◎合同会社NOOK 代表 友永 英治 氏



受講生の声

- ・移住者(講師)の先駆的な取り組みや、地域社会へ移行する過程を聞いて参考になった。
- ・地域との協働において、行政の役割や意識の持ち方を今後の業務に活かしたい。

受講生：県職員 22名、市町村職員 4名
実施日：令和4年11月1日(火)～2日(水)

県職員研修

若手職員キャリア形成支援研修

男女共同参画社会の実現に向けた先進事例や今後のキャリア形成上の課題について学ぶことで、長期的な視点で自分のキャリアを考えるきっかけとなる内容でした。また、先輩職員とのパネルディスカッションでは、仕事との向き合い方などの経験談をお話しいただくことにより、自身の数年後のイメージを明確にできる機会となりました。

— 講師紹介 —

- ◎ (一社)NINAU 代表理事 岡野 涼子 氏
- ◎ (株)サイバーリンク 代表取締役 高見 真智子 氏
- ◎ 県公認心理師協会 講師 阿部 郁美 氏
講師 平原 弦 氏
- ◎ (先輩職員)
漁業管理課 主任 甲斐 隼 氏
南部振興局 主査 中尾 佳奈子 氏
工事技術管理室 主任 平石 将太郎 氏
会計課 主査 森本 夏美 氏



受講生の声

- ・キャリアなんて考えても思い通りにいかないと思っていたが、自分で主体的に動く必要があると感じた。
- ・自分の将来のビジョンについて具体的に考えることがなかったので良い機会になった。

受講生：市町村職員 19名
県職員 101名、その他 2名
実施日：【第1組】6月9日(木)
【第2組】6月10日(金)

キャリアプラン研修

人事課からは「大分県人材育成方針」に基づき、キャリア開発プログラムの内容の説明があり、受講者からは、人事制度の活用方法を改めて知る良い機会となったという意見が多数聞かれました。また、キャリアデザイン講座では、これまでの自身の職務経験を振り返り、自己の志向・適性を分析し、今後のキャリアの方向性を考えるきっかけとなる時間となりました。



— 講師紹介 —

- ◎ (キャリアデザイン講座)
東京都小金井市企画財政部企画政策課長
講師 堤 直規 氏
- ◎ (制度説明) 人事課
- ◎ (先輩職員)
こども・女性相談支援センター
主幹 坪居 潤 氏
環境保全課 主査 三浦 沙織 氏
おおいた創生推進課 主幹 宮原 珠美 氏
東部振興局 主査 御領園 治 氏

受講生：県職員 109名、その他 2名
実施日：【第1組】6月28日(火)
【第2組】6月29日(水)

受講生の声

- ・今後どのように働いていきたいかを考えるきっかけになる良い機会となった。
- ・4つの視点からの人材育成と人材育成方針の重要性を再認識することができた。

— 講師紹介 —

- ◎ (株)インソース
講師 梶原 多真季 氏
- ◎ (制度説明) 人事課
- ◎ (先輩職員)
大分県税事務所
主査 南 菜月 氏

育休職員等キャリア形成支援研修

育休中の職員や育休復帰後まもない職員を対象として、当センターでの研修とオンライン併用で実施しました。人事課による制度説明をはじめ、先輩職員の体験談、外部講師による育休復帰後のキャリア形成についての講義を行いました。制度説明により、復帰後に利用できる各種制度の理解に繋がり、意見交換会では育児の悩みを受講生同士で共有・解決する時間となりました。

受講生：県職員 18名
実施日：令和4年7月15日(金)

受講生の声

- ・子どもの年齢に応じた制度の使い分けなどについて、一步踏み込んだ説明をしてくださり参考になった。



市町村職員研修

幹部セミナー 『組織をたかめる、若手をそだてる』～野

村謙二郎のマネジメント術～と題し、プロ野球広島東洋カープで選手・監督として活躍された、佐伯市出身の野村謙二郎さんにご講演いただきました。ユーモアを交え、会場の笑いも誘いながら、野村さんの経験に基づく組織マネジメント術についてお話していただきました。受講生と同世代である野村さんの言葉や思いは、組織の幹部である職員に多くのヒントを与えてくれました。



講師：野村 謙二郎 氏
元プロ野球選手・監督
プロ野球解説者

受講生：市町村職員 77名
実施日：令和4年11月16日(水)

受講生の声

- ・プロ野球と公務員、世界は全く違うが、部下の育成や組織マネジメントという点では通じる部分が多くあり、大変参考になった。
- ・私たちが知らない世界を分かりやすく、また、組織での立場や対処方法を話していただいた。
- ・厳しい世界を極めた方のセミナーだったので、大変有意義であった。

NOMA 行政管理講座

自治体職員が知っておくべき民法のポイント研修

民法では債権法をはじめ、親族相続法、物権法でも改正が行われています。これらの民法改正も踏まえ、膨大な民法の中から、地方自治体職員が実務において、知っておかなければならない民法のポイントについて、ご説明いただきました。自治体経験のある講師が、裁判例を踏まえて受講生の理解を深め、基本的事項を押さえながら、実務にも十分対応できるよう分かりやすく解説していただきました。



講師：秋山 一弘 氏
(一社)日本経営協会
行政管理講座講師
秋法律事務所 弁護士

受講生：市町村職員 54名
実施日：令和4年9月8日(木)～9日(金)

受講生の声

- ・多くの判例を取り上げていただき、最新判例を知ることができて良かった。
- ・自治体目線で事例をあげて解説していただけたので理解しやすかった。

おしらせ

デジタル人材育成研修

- 【内 容】DX推進のための知識を演習を交え習得する
- 【対 象】受講希望する市町村職員 50名
- 【実施日】令和4年12月13日(火)
- 【場 所】大分県自治人材育成センター
- 【講 師】(一社)シビックテック・ラボ 代表理事 市川 博之 氏

接遇リーダー養成研修

- 【内 容】1日目:「新しい接遇」の基本を学ぶ
2日目:実践を通して、職場で活かせる接遇の指導方法を学ぶ
- 【対 象】市町村が推薦する職員 30名
- 【実施日】令和5年1月19日(木)～20日(金)
- 【場 所】大分県自治人材育成センター
- 【講 師】(有)ファニーフェイス 代表取締役 山村 美穂子 氏



DX関連研修

自治体DXをすすめるための フレームワーク研修

DXが進んだ近未来における組織や地域社会の望ましい姿を描き、目指す姿に近づくために必要となる「デザイン思考法」を実践的に学びました。DXとは何かというテーマから、実例の説明の後、受講生自身の業務に関してBPR等実践的なテーマに取り組みました。



受講生：県職員 27名
実施日：令和4年8月9日(火),9月7日(水)
講師：(株)Co-Lab 代表取締役 伊藤 史紀 氏

受講生の声

- ・DXの具体的なイメージに繋がった。
- ・BPRの考え方で業務を見直したい。
その上でDXできるものは積極的に提案したい。

業務改善研修

「生産性向上」による時間短縮を実現するために、業務を洗い出すことで可視化し改善するスキルとともに、RPA等の活用による効率化について学びました。講義の中では、業務を可視化するスキルと、それらを分析・改善するための知識やコツを学ぶことができました。



受講生：県職員 33名
実施日：令和4年8月26日(金)
講師：(株)行政マネジメント研究所
専任講師 元山 文菜 氏

受講生の声

- ・これまでの日常的な環境が、今回の研修を受講したことで着眼点や捉え方など異なる角度で見つめることができると思う。

ITスキル研修

パソコンの基本操作に加え、ExcelやWordの基本から応用機能までを学び、資料を作成を円滑にできるスキルを取得することを目的として、e-ラーニングシステムによるオンデマンド方式で実施しました。パソコンの基本操作等について、自身の業務スケジュールや学習スピードに合わせて受講できたようです。

受講生の声

- ・自分のペースで学習ができ、また不明な所は何度も見直すことができる研修だったので満足している。

デザインシンキング研修

デザイン思考とは何かを理解するとともに、デザイン思考による課題解決のプロセスを実践的に学びました。デザイン思考の歴史から、どうすれば住民視点の行政サービスを実現できるかをグループワークを通じて考えることができました。また、デザイン思考を用いて、行政サービスを変革した国内外の事例を参考に、チームで新しい行政サービスの検討・提案を行うことで「デザインシンキング」を実感することができました。



受講生：県職員 47名、市町村職員 16名
実施日：【第1組】8月18日(木)
【第2組】8月19日(金)
講師：九州大学大学院芸術工学研究院
ストラテジックデザイン部門
教授 平井 康之 氏

受講生の声

- ・これから来年度事業を決定していくので、このタイミングでデザインシンキングの手法を理解することができてよかった。

編集後記

育休奮闘記

OJICでは初めて男性職員2名が育休を取得しました。お二人に育休についての感想をいただきました！



【市】伊藤主任

第3子出産に伴い、約1ヶ月の育休を取得しました。3歳の長女、2歳の長男が続けて体調を崩すという波乱万丈の幕開けとなり、慌ただしい日々が続きましたが、誕生した次女に癒されながら家事・育児に励みました。忙しい時期にもかかわらず、気持ちよく送り出してくれた職場の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。



【県】後藤主事

第1子の出産のため、1ヶ月半の育休を取得しました。妻の産後の負担を少しでも減らせればと思い取得しましたが、日々成長していく子どもを側で見ることができ、夫婦ともに負担を抱えることなく、とても充実した時間になりました。わずか1カ月半でしたが、その間の写真を見返すと、顔や体の大きさが少しずつ変わっており、想像以上の早さで赤ちゃんが成長することを実感し、新生児時期と一緒に過ごすことができ本当に良かったと思いました。